

令和5年2月10日

秋 田 大 学

秋田大学一般選抜（前期日程・後期日程）を受験する皆様へ

新型コロナウイルス感染症対策に伴う要請および対応について

- ① 日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。
- ② 試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者は、あらかじめ医療機関を受診してください。
- ③ 試験日に、新型コロナウイルス感染症に罹患して入院中または自宅や宿泊施設において療養中の者、保健所から濃厚接触者に該当すると伝えられて自宅待機となっている者（保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む。）は、受験できません。

ただし、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられている者が無症状であり、かつ以下のすべてに該当する場合は別室にて受験を認めることがあります。受験を希望する場合は、必ず試験前日（2月24日、3月11日）午前10時までに秋田大学入試課へ相談してください。

i) 自治体または自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査）の結果、陰性であること。（検査実施後、検査結果が判明するまでは受験不可。）

ii) 試験当日も無症状であること。

※ i) 及び ii) に関して、感染状況などの地域の実情に応じて、自治体の判断により、濃厚接触者の特定を含む積極的疫学調査（PCR等の検査を含む。）を行わない場合等については、無症状であることを条件に別室での受験を認めることがあります。（抗原定性検査キットが入手できる場合は、それによる陰性確認を行うこと。）

iii) 公共の交通機関^{※1}を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に来ることができること。※1 電車、バス、タクシー、航空機、旅客船等

別室受験を認める場合の試験場は秋田試験場となります。東京および名古屋試験場では別室受験はできません。

- ④ 試験の前から継続して発熱・咳等の症状がある受験者は、追試験の受験を検討してください。（詳細は一般選抜募集要項48ページ参照）

- ⑤ 海外から日本に入国して待機期間中の者は受験できませんので、余裕を持って入国してください。
- ⑥ 試験当日に息苦しさ、強いだるさ、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い症状が続く場合は、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがある。）に相談するとともに追試験の受験を検討してください。この場合、追試験の対象者とします。（詳細は一般選抜募集要項 48 ページ参照）なお、上記に該当しないものの、発熱・咳等の症状がある場合は申し出てください。
- ⑦ 試験当日、受験者以外の方（付添者等）は原則大学の構内に入ることはできません。ただし、病気・負傷、身体障害および発達障害等の心身の機能の障害により、付添人が必要な場合は事前に秋田大学入試課へ連絡してください。
- ⑧ 試験当日は必ずマスクを着用し、試験監督者等からの指示があった場合や昼食時を除いては常に着用してください。試験場構内では鼻と口の両方を確実に覆うようマスクを正しく着用してください。また、移動、休憩時間、昼食時等における他者との接触、会話は極力控えてください。（事情によりマスクの着用が困難な場合は、「配慮を必要とする入学志願者の事前相談」を参照のうえ、秋田大学入試課へ相談してください。）
- ⑨ 試験室への入退室を行うごとに、必ず速乾性アルコール製剤による手指消毒をしてください。
- ⑩ 試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行うので、上着など暖かい服装を持参してください。また、昼食が必要な場合は持参し、試験室内の自席でとってください。
- ⑪ ごみは持ち帰ってください。特に、使用したマスクは、絶対に大学の構内に廃棄しないでください。
- ⑫ 日頃から、「三つの密」の回避や、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生をはじめとした感染症対策を行うとともに、体調管理に心がけてください。

秋田大学入試課

018-889-2256